



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第24回例会(1月13日)
平成29年1月20日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 駒木 進
幹 事 海野 尚
会 報 熊谷 隆司
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

ROTARY SERVING HUMANITY. '人類に奉仕するロータリー'…… ジョン F ジャーム



ゲスト卓話

『グルージャ盛岡 監督就任にあたって』

岩手グルージャ盛岡 監督
菊池 利三様

スピーカー紹介

昭和48年遠野市生まれ。1992年に岩手県立遠野高等学校卒業後、ヴェルディ川崎に入団。1995年にリーグ戦初出場。1996年にはU-23日本代表に選出される。その後複数のクラブに期限付き移籍した後、古巣のヴェルディに戻り2002シーズンをもって現役引退。引退後は故郷の岩手県で東京ヴェルディの公認支部「ヴェルディサッカースクール岩手・花巻」代表を務める。2012年9月13日日本サッカー協会Sコーチライセンスを取得。2017シーズンよりJ3・グルージャ盛岡の監督に就任。

あけましておめでとうございます。

岩手グルージャ盛岡監督の菊池利三でございます。

私は遠野市出身で、今年44歳になります。私は遠野高校を卒業後、当時の読売サッカークラブに入団して、サッカー選手として29歳まで選手を続けました。

11年間の選手生活の中で、95年のセカンドステージ優勝、96年の天皇杯優勝、そして、アトランタ五輪のメンバーとして、最終予選に出場して、オリンピック本大会出場に貢献できたこと、この3つが一番心に残っています。

95年リーグ優勝した際は、初出場から、チャンスをつかみ、シーズンをレギュラーとして試合出場の機会が増え、選手として認められたと感じました。

当時の監督は、現神戸の監督のネルシーニョ監督で、選手として沢山のことを学びました。その中で、「いつ来るかわからないチャンスに備えて、しっかりと準備をしておきなさい」その言葉を信じて日々トレーニングに励みました。今でも忘れません。

96年の天皇杯優勝した時は、元旦を迎え、満員の国立競技場でサッカーができ、また、兄と一緒にピッチに立ち、優勝できました。さらに、そこまでの活躍を遠野市がたたえてくださり、市民栄誉賞もいただきました。

アトランタオリンピックの代表選出では、正直、代表になれるとは思っていませんでした。ただ、自チームでポジションを誰にも渡したくない一心で、プレーしていたら、呼ばれたという感じでした。本当に驚きました。最初の合宿

は、マレーシア合宿でした。成田のホテル集合でホテルまでの移動時間、とても緊張したのを覚えています。日本代表になって、国民の皆様に応援していただき、いろいろな方々に携わっていただき、自分があるのだと実感しました。

29歳で選手を引退するまで、ほんとに多くの皆様に応援され、皆様のおかげで、充実した選手生活を歩くことができました。

引退を決断する時は、自分の中では、まだやれるという思いが強く、現役選手に未練はありましたが、先に引退していた元日本代表キャプテンの柱谷哲二さんに、引退した後のほうが長いから、その先のことも考えることも大事だとアドバイスを受け、今度は指導者としての道を選ぶことにしました。

指導者としてのスタートは、ここ、花巻と北上を中心としたヴェルディSS岩手を引き継ぐかたちになりました。このチームは、菊池洋二さん、佐々木聡さんの二人で立ち上げ、私と、兄の新吉がいつ帰ってきてもいいようにとの思いで立ち上げてくれていたと聞いたときは、驚きましたし、感謝しか思い浮かびませんでした。

私かもどって来た時には、チームとして充実した活動をしておりました。そこに至るまでに、沢山の困難にあったことも聞きましたし、そこも含めて、しっかり引き継ぐことにしました。

選手には夢を持って取り組むことの大切さを伝えてまいりました。夢を抱くことを伝える私本人も夢を持って日々選手と向き合ってきました。

指導者としてJの舞台に立ちたいという目標を掲げ、指導者のライセンスを取得して、今年

で15年目に入ります。その間、10年、日本サッカー協会より任命を受けナショナルトレセンコーチとして育成年代の指導にも携わってまいりました。そんな中で、より、上を目指そうと、Jリーグ監督のライセンスを2012年に取得しました。

Jリーグのヴェルディや神戸などたくさんのチームで指導され、私自身ヴェルディの二軍時代に指導していただいたことがある川勝良一さんが、法政大学サッカー部合宿で花巻スポーツキャンプ村に来られていた際に、自分が勉強したことは、必ず自分に返ってくるという話を私にしてくれました。何もしなければ何も帰ってこない。この言葉を胸に私は指導者として経験を積み重ねていくとともに勉強させていただきました。

今年からグルージャの監督として、チームを

持つことは初めてですが、選手として、指導者としてこれまで私が培ってきたことを糧にチームをけん引していきたいと思えます。選手時代にたくさんの方々に後押しをされてプレーしてきました。今度は、監督として、皆様と一緒に戦いたいと思えます。

そして、スポーツをより身近なものとすることによって、幸せになれる環境を皆様と共に作り上げていけたらと考えております。物があふれて幸せに感じることも大事ですが、幸せな心を持つ人たちが町を作っていく、そういうことにスポーツを通じて貢献していけたらと。

私はあまり話すのが得意な方ではありません。そんな私のつたない話を今日は最後まで聞いていただきありがとうございます。これからもグルージャ盛岡をよろしく願います。ありがとうございました。

例 会 報 告

第24回例会 平成29年1月13日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司 会 駒木 進会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・ビジター 山崎秀男君 (宮古東RC)
- ・ゲスト 菊池利三様 (グルージャ盛岡 監督)・中村 学様 (㈱いわてアスリートクラブ 取締役強化・育成部長)
- ・会長報告 駒木 進会長
- ・新入会員紹介 西館政美会員 (㈱岩手日報 取締役広告事業局長)
紹介者: 坂本広行会員
- ・皆出席 バッチ 吉田育弘 (40

年)・吉田幸一 (22年)・伴 亨 (6年)・荻野忠良 (3年)・佐々木憲明君 (1年)。

- ・入会祝 岩野法光・荻野忠良・橋本孝史君。
- ・誕生祝 岩野法光・川村 登・大平騰一・掛上智章君。
- ・結婚祝 海野 尚君。
- ・幹事報告 海野 尚幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=1月18日(水)は、新年会と年祝いの会開催のため18:00~ 時間変更

【ニコニコ BOX】

- ◆坂本広行君…西館さんの入会おめでとうございます。永い間待っておりました。今後ともよろしくお

願います。

◆藤村文昭君…グルージャ盛岡と関係を持って3年です。私自身は全くサッカーをやったことがないのですが、ご縁があって支援を続けてきております。昨年、不祥事があって、支援金がなかなか集まらなくて困っているようです。昨年の国体で感じましたが、スポーツは地域にとって大切だと思います。地域に根差して頑張っておりますので、皆様に協力をお願いできればと思います。

◆工藤幸一君…先週は「中くまで」をいただきましたが、ニコニコ用紙が近くなかったので1週遅れですがニコニコします。なお、当社恒例の干支手ぬぐいを用意しましたので、お持ち帰り下さい。

出席報告

■ 会員数 /75 名

■ 出席数 /45 名

■ 出席率 /63.3%

■ 前々回修正出席率 / 休会

- ・ 1月20日(金) 会員卓話 齋藤 聡会員
「日本経済 今年の注目点」
- 27日(金) 新入会員卓話 田中宏曉会員
- プログラムの・2月 3日(金) 会員卓話 長野隆行会員
お知らせ 「英国に暮らして」
- 10日(金) 第3回クラブアッセンブリー
- 18日(土) インターシティミーティング (17日例会変更)
- 24日(金) 創立記念例会

●本号編集担当 / 堺田 幸志

●次号編集担当 / 鳥田 浩二